

# 罹災証明申請書

由利本荘市長 様

令和 〇 年 〇 月 〇 日

申請者 (世帯主)	住所 由利本荘市尾崎17	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-
	(現在の連絡先) 住所	電話番号
	氏名 本荘 太郎	

窓口に 来られた方 (申請者と 同じ場合は 記入不要)	住所	電話番号
	氏名	申請者との関

雪害等の被害については、罹災の原因となった降雪日を記入。

罹災原因	令和 〇 年 〇 月 〇 日の 大雨 による
------	------------------------

被災住家 <sup>※</sup> の 所在地 (申請者住所と 同じ場合は 記入不要)	
---	--

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のことをいいます(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)。

住家の被害	<input checked="" type="checkbox"/> 浸水被害 ( <input type="checkbox"/> 床上 <input checked="" type="checkbox"/> 床下 ) <input type="checkbox"/> その他被害(以下に記入)
-------	---

「希望する」の場合は  
写真必須。  
メールによるデータ  
送信でも可。  
kikikanri@city.yurihonjo.lg.jp



写真による 被害区分の 判定(※)	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する(写真を添付) <input type="checkbox"/> 希望しない
-------------------------	---

※ 下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックをしてください。

- ・地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる場合
- ・水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる場合
- ・申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合  
(「全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない(一部損壊)」の6つの被害区分のうち、「準半壊に至らない(一部損壊)」の判定となります)

※ 添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

被災住家の 世帯構成員	氏名	続柄	生年月日	備考
	本荘 太郎	世帯主	〇〇〇〇年〇月〇日	
	本荘 花子	妻	〇〇〇〇年〇月〇日	
	本荘 〇〇	子	〇〇〇〇年〇月〇日	
	本荘 〇〇〇	子の夫	〇〇〇〇年〇月〇日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	

住家以外の 被害	自宅裏の法面崩落
-------------	----------

罹災証明書の 必要枚数	1 枚
----------------	-----

必要な書類を危機管理課で取得することについての同意です。同意いただけない場合は申請者自ら各窓口にて申請していただく場合があります。

調査に関する 情報の内部 利用同意欄	<p>本申請に基づく罹災証明書等の交付のため、必要な範囲内で市の住民基本台帳、固定資産税に係る地方税関係情報を取得、及び利用することに</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 同意します</p>
--------------------------	--

罹災証明内容 の内部利用の 同意欄	<p>各種支援制度の所管課に対し、罹災証明内容を提供することに</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 同意します</p>
-------------------------	--

各見舞金、義援金等の受け取りに必要となる際、危機管理課から所管課へ情報提供することについての同意についてです。

罹災証明書の 交付方法	<p><input type="checkbox"/> 郵 送(住所: (宛先:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 窓 口( 市役所本庁舎      /      総 合 支 所 )</p> <p><input type="checkbox"/> (      )避難所</p>
----------------	---